

「それ何なん？」地方創生にまつわる言葉、ご説明します！

第2回：「サテライトオフィス」って何？

「あそこに引っ越してきた若い人、“サテライトオフィス”で働いているらしい」 そんな話を聞いたことありませんか？

サテライトオフィスとは、「本拠地から離れた場所に設置されたオフィス（職場）」のこと。パソコンやインターネットの発達により、オフィスワークの多くがどこでもできる時代になりました。特に徳島県は高速インターネット網の整備が進み「パソコンがあればどこでも仕事ができる！」「自然の多いところで暮らしたい！」という人が多く集まるようになりました。

県内では現在、美波町と神山町に16社、三好市5社、鳴門市、阿南市などにもサテライトオフィスが開設されました。サテライトオフィスの先進地である徳島県、その中でもトップを走るのが美波町なのです。



サイファー・テック



鈴木商店（美雲屋）

地方創生トピックス

国会で美波町が取り上げられました！

2月1日の衆議院予算委員会で、牧島かれん議員（自民党）が、美波町におけるサテライトオフィスワークについて言及されました。

「働き方改革」に関する質疑の中で、通勤時間を短くし、趣味や生きがいを大切にしながら働く若者が都会から集う美波町について牧島議員が言及。これには山本地方創生担当大臣が「サテライトオフィスは非常に大きな可能性を秘めている」と答弁されました。

牧島議員は2015年12月、山本大臣は2016年9月に美波町を訪れ、町の取り組みやサテライトオフィス企業を視察されています。



牧島かれん議員（自民党）が美波町を視察訪問

※「衆議院インターネット中継」のページより、動画で見ることができます。

リレーコラム3 美波町の魅力について

美波町地域おこし協力隊
宮 本 育 利

私が地域おこし協力隊として美波町に来て二年半程になります。短い期間ですが、美波町で生活し、沢山の魅力があると感じています。まず一つ思うことは、人の温かさです。私のように町外から来た者にとって、温かく接してもらったことはとても励みになります。二つ目に思うのは食の有難さです。地域で取れた物を食べるというのは力をもらえ、新鮮な物は本当に美味しいです。三つ目に思うのは、地域の皆さんが土地を愛しているということです。私自身も美波町の中でも好きな景色がいくつもあり、その景色を見ると勇気づけられる時があります。

これらのように、魅力的な要素が美波町には揃っているように感じます。私自身は任期があるので美波町で住み続けられるか分かりませんが、皆さんと同様に美波町の人や土地が好きになつていると感じています。また、美しく恵まれた環境の中で生活できることを有難く思っています。

今回は、観光、地域活性化などいろいろと活躍されている役場産業振興課の外儀さんをお願いしたいと思います。

